

☆比⇒量を「比」べて、2組の数字で表す

EX) 男女比が2:3

3つのポイント

①比は「同じ数」をかけても、わっても成り立つ

★「違う数」はダメ！！

⇒「方程式」と似た性質

EX) $2:3 = 20:30 = 30:45$

方針) どうせ同じなら「カンタンな比」で！！

⇒「約分」！！→分数と同じ発想

→分数と比は同じで「変換可能」だから！！

☆比⇒量を「比」べて、2組の数字で表す

②比は分数で表せる

⇒わからなくなったら「実験」！！

$$2:3=100:150 \quad \Rightarrow \text{分数} \Rightarrow \frac{2}{3} = \frac{100}{150}$$

③内項の積＝外項の積

文字の入った式で威力を発揮する！！

$$a:b=c:d \Rightarrow bc=ad$$

⇒わからなくなったら「実験」！！

2:3=4:6で実験すると

あ！ 内側をかけても12(3×4)、外側をかけても12(2×6)だ！！

⇒法則の確認